

平成30年度埼玉の子ども 10 万人体験活動

しおどめ

八潮市立潮止中学校

小中高合同学校保健委員会



全学年

特色

- 潮止中ブロックの小中学校3校と学区内の県立八潮南高等学校が連携し、地域全体で健康課題を共有し解決を目指している。
- 1・2学年の児童生徒を対象に、「足についてのアンケート」の実施。また日本教育シューズ協会から講師をお招きし、それぞれの健康課題について考え、話し合った。

生徒の感想

- すごく足は大切で、靴の履き方を変えたり、簡単な体操をしたりするだけで足の健康が大きく変わることがわかりました。
- 上履きは2週に1度しか持ち帰らなかったが、1週間で500~1000倍の雑菌が繁殖すると聞き、1週間で持ち帰ろうと思いました。

成果

- 正しい靴の履き方、正しい靴のサイズの選び方、足の健康保持について知識を深め、今後の行動を考える機会となった。
- 1・2学年の児童生徒が互いに教え学び合い、上級生の自己有能感向上につながった。下級生は身近な先輩のメッセージを率直に受け止め、生活の見直しについて意欲を高めることができた。